

2007年(平成19年)11月15日 木曜日

日本家屋強度優れる

ま塾
やか
お通

ウッドियोネダ会長講演

地元で活躍する著名人らの講演を通し、郷土の未来を考える「第十六回 おかやま適塾」が十四日、岡山市柳町の山陽新聞社さん大ホールで開かれ、木材販売・ウッドियोネダ(同市金岡西町)の米田弥寿雄会長が「日本の家屋」と題して講演した。米田氏は木材について「樹齢二百年の木は二百年持つ。強度に優れ、五重塔など一度完成すれば

地震にも台風にも耐えられる。阪神大震災のとき、大学の先生は木造家屋は弱いと発言していたが、大黒柱がしっかりした昔ながらの家は強い」と話した。

耐震偽装事件を受け、改正建築基準法が六月に施行された前後から着工戸数が落ち込んでいる点にも触れ、「建具や畳、水回り、家電なども余波を受け、経済全体で相当な影響があるのでは」と述べた。約百二十人が聴いた。

おかやま適塾は毎月第



「日本の家屋」をテーマに講演する米田会長

二、第四水曜日、産学官の幅広い分野から講師を招いて開催している。

(佐藤貴宏)